

不適合情報

2018年4月23日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全の観点から見たグレード
1	4号機	燃料取替機横走行用コントローラーに繋がる電源回路の電圧測定時、テスターを抵抗レンジのままに測定したために、低圧電源盤の地絡を発生させたことを確認した。当該事象の原因を調査。	G III 以下

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	所内用圧縮空気系空気圧縮機(B)第2段ベント弁の上流側配管接続部から冷却水の滴下および水溜まり(約60cc)を確認した。拭き取り実施済み。当該部の点検・修理。	
2	4号機	軽油タンク(B)温度計の点検時、動作不良を確認した。当該計器を修理。	
3	5号機	タービン補機冷却海水系ポンプ(A)出口バイパス配管のドレン配管接続箇所2箇所にもボルト1本ずつ緩みを確認した。当該部を点検・修理。	